

# 令和6年12月定例会 予算決算委員会記録

令和6年12月16日（月）午前10時00分  
全員協議会室

付託案件 議案第52号 令和6年度有田市一般会計補正予算（第6号）  
議案第53号 令和6年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）  
議案第54号 令和6年度有田市介護保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第55号 令和6年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

出席委員 成川 満委員長・脇村隆生副委員長  
西口正助委員・福永広次委員・生駒三雄委員・堀川 明委員  
岡田行弘委員・小西敬民委員・中西登志明委員・一ノ瀬敦子委員  
花野仁志委員・川島 強委員・武田豊治委員・嶋田 英委員

児嶋清秋議長

当 局

経営管理部 宮崎三穂子経営管理部長・早川ちひろ経営管理部理事  
御前一晃経営管理部理事・山本芳規経営企画課長  
中尾一之防災安全課長・吉野清誠総務課長  
大浦秀和税務課長・谷中祐子財政係長  
濱口 裕総務係長・嶋田真也人事係長  
中川真一収納係長

市民福祉部 上田敏寛市民福祉部長・竹中春輝市民課長  
石井哲也生活環境課長・網谷彰洋福祉課長  
若松伸行こども課長・福永康一保険年金課長  
山崎希恵高齢介護課長・宮井美恵こども課主幹  
上野山猶哉保険年金課主幹・上田章二生活環境係  
山田典子障害福祉係長・上村泰広民生係長  
前川加津子育て推進係長・山下満智子保険年金係長  
田中育美健康企画係長

経済建設部 脇村哲弘経済建設部長・石井滝称ふるさと創生室長  
児嶋利樹産業振興課長・酒井宗博有田みかん課長  
児嶋信毅建設課長・筋原 章都市整備課長  
山原正義ふるさと創生係長

教育委員会 伊藤正人教育次長・泉 泰朗教育委員会参事  
生駒卓司生涯学習課長・上野山恭実総務係長  
谷輪吉伸給食センター長

開会 午前10時00分

**○成川委員長：** 皆さんおはようございます。ただいまより予算決算委員会を開催いたします。

それでは議事に入ります。

当委員会に付託されました議案第52号、令和6年度有田市一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

当局の説明を求めます。

### 議案第52号 令和6年度有田市一般会計補正予算（第6号）の説明

#### 歳出

- 山本経営企画課長：           各款    人件費の説明
- 網谷福祉課長：            第3款  民生費の説明
- 泉教育委員会参事：       第9款  教育費の説明

- 山本経営企画課長：       歳入・第2条債務負担行為  
                                  第3条地方債補正の説明

**○成川委員長：** 説明は終わりました。

次に質疑を認めます。御質疑ございませんか。

**○岡田委員：** 4ページの長寿命化改修工事費ですが、当初、入札が不調に終わって金額を上げたと思われませんが、金額を上げただけで、工事内容はそのままでしょうか。

**○吉野総務課長：** 今回、大きく中身については変更しておりません。あくまで金額だけをあげさせていただいております。

**○岡田委員：** 続いて、その下の滞納管理システム借上料を廃止する理由をお聞かせください。

**○大浦税務課長：** 当初の滞納管理システムにつきましては、地方公共団体情報システム標準化への対応といたしまして、もともと2段階の対応を予定していたところです。

令和6年度において、最初の1段階目の対応について、債務負担行為を定めさせていただいたところなんですけれども、システムベンダーと協議した結果、2段階ではなくて、1段階での対応が可能ということで、そのほうが費用の低減が図られるということになりました。5年間の契約、債務負担行為を1年後ろにずらすという形にさせていただく計画でございます。

よって今回は、債務負担行為の廃止ですけれども、また改めて債務負担行為を定めさせていただく予定でございます。

以上です。

**○岡田委員：** これを計算すると、2,347万6,000円になりますが、どの程度安くなる見込みでしょうか。

**○大浦税務課長：** 開始を後ろにずらすことによって、2段階で対応した場合の5年間トータルの費用と比べて、約1,100万円の費用低減を見込んでございます。

以上です。

**○岡田委員：** 了解いたしました。

続いて、第9款教育費の学校給食センターの給食材料費が740万円と説明されていましたが、これは何箇月分になるのですか。

**○泉教育委員会参事：** 予定では10月から3月分でございます。

**○岡田委員：** 了解いたしました。

**○成川委員長：** ほかに御質疑ございませんか。

僕のほうから、12ページの備品の購入の財源が寄附金という説明でしたが、もうちょっと詳細をお願いします。

**○網谷福祉課長：** こちらの特定財源の寄附金は、生命保険会社の明治安田さんが、私の地元応援募金ということで、社内で募金したい自治体を職員に募ったところ、今年も70万円余り有田市のほうに寄附をいただけるということで、ここ3年続けていただいているものでございます。

健康、福祉に役立つことに御活用くださいということでありましたので、1つは備品購入ということで、窓口に来られた方の補聴器へ直接音声をお届けするシステムで、以前から購入したいと思っていたものを、この寄附金を充てて購入させていただくものでございます。

**○成川委員長：** 残りの30万はどうしたのですか。

**○福永保険年金課長：** 先ほど説明にございましたフレイル予防の講演会というところで、26万6,000円を充当させていただき計画でございます。

以上でございます。

**○成川委員長：** ほかに御質疑ございませんか。

**○岡田委員：** 先ほど1年ずらすことで1,000万円ほど価格が変わるということは、すごいことだなと思いますので、各課においても、これに限らずそういう見直しをよろしく願います。

それと、補聴器の援助機器という説明がありましたが、これは、以前、私が一般質問をした骨伝導については設置していただいたと思いますが、今回、補聴器に対しての援助機器ということですが、これは、軽度、重度の方がおられると思いますが、全てにおいて対応できる機器になっているのですか。

**○網谷福祉課長：** 補聴器の周波数に合わせて、マイクを通して音声を直接飛ばすので、周りの雑音を拾わずに、相手のしゃべってる声だけが聞こえやすくなるということで、補聴器をつけてる方に有効だと聞いております。

**○岡田委員：** 了解いたしました。

**○成川委員長：** ほかに御質疑ございませんか。

ちょっと私のほうから、直接この議案には関係ないんですけども、念のために聞いておきたい。

今回、議案第57号で老人ホームに係る公の施設の指定管理者の指定の議案が上がっておりますが、予算的に債務負担行為の設定はしなくても大丈夫ですか。

**○山崎高齢介護課長：** 指定管理料としてお支払いします入所措置費支弁額の見直しはいたしますが、債務負担で設定していた金額に収まるものと見込んでおります。

以上です。

**○成川委員長：** なぜこんなことを聞くのかというと、今年度の当初予算で、来年度からの5年間で5億1,406万の限度額を設定してるけども、今回の議案で指定管理者が決まるけども、今年度までの5年間も5億1,406万よ。そして、来年度からも、当初予算に設定してるけども、7年度から5年間で同じ金額。

この期間は10年間あるんですよ。今、物価高とか人件費の高騰とかが言われている中で、この10年のスパンで同じ金額というのは大丈夫かなと心配になったので、そんなことはないと思うけども、利用者の皆さんのサービスの低下につながったりしたらよくないのですね。

多分、利用されてる入所者の方の人数によって、金額と違って、今、利用者が少ないということだと思うけど、万が一そんなことあったらいけないので、どうも10年間同じ金額で設定してるというのが、大丈夫なのかと思ったので。

何か言うことありますか。確認だけですから、なければもうこれでいいですよ。

**○山崎高齢介護課長：** 債務負担行為の時点では、入所者50名、それから前回と同じ入所措置費支弁基準額で見込んでおりましたが、その基準額の見直しをするとともに、入所者数につきましても、最近の実績を見ておりますと、もう50人ということはございませんので、43名という人数で計算しましたところ、当初の債務負担行為内で収まる見込みとなったものでございます。

以上です。

**○成川委員長：** 利用者は今、何人ぐらいですか。

**○山崎高齢介護課長：** 本日1名入所予定で、その方が入所しますと29名でございます。

以上です。

**○成川委員長：** 金額的に収まるけども、マックスで50人で10年間、同じ限度額で推移してれば、世の中が変わって例えば、50人入所となったときに、サービスが低下しないかと心配しました。現状はこれでいけるということで、もうこれ以上聞きません。

皆さん、御質疑よろしくお願ひします。

**○武田委員：** 31ページ、学校給食センターの740万は、食費の質と量の維持ですか、それともその向上ですか。

**○泉教育委員会参事：** 今のところ、給食材料費が高騰していますので、なかなか向上というところまでは対応できません。この740万の根拠としては、維持ということで考えております。

以上です。

**○武田委員：** この前、文教厚生委員会の市内視察で給食を食べさせてもらったんですけど、ちょっと向上のほうで、御飯のときはふりかけとか、パンのときはジャムとか、僕らが子供のときは多分あったと思うんですけど、そういうのを少しだけでも向上してもらおうということは難しいですか。

**○泉教育委員会参事：** この予算の中で、できる範囲で考えていきたいと思ひます。また、来年度の当初予算についても、そのことも踏まえて考えてまいります。

以上です。

- 武田委員： できれば質と量の向上していただければ助かりますので、お願いします。
- 成川委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 児嶋議長： 19ページの予防費のところ、新型コロナウイルスワクチン接種費国庫負担金について、これは国へ返還する分だと思いましたが、接種される方が少なくなったということですか。
- 田中健康企画係長： そのとおりです。
- 児嶋議長： ワクチンには消費期限があると思いますが、廃棄処分したとか実際にあるのでしょうか。
- 田中健康企画係長： 廃棄させていただきました。
- 児嶋議長： 了解です。
- 成川委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 委員： なし。

質疑終了 採決 (可決)

- 成川委員長： 次に、議案第53号 令和6年度有田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)を議題といたします。  
当局の説明を求めます。

○福永保険年金課長： 議案第53号 令和6年度有田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の説明

- 成川委員長： 説明は終わりました。次に質疑を認めます。  
御質疑ございませんか。
- 委員： なし。

質疑終了 採決 (可決)

- 成川委員長： 次に、議案第54号 令和6年度有田市介護保険特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。  
当局の説明を求めます。

○山崎高齢介護課長： 議案第54号 令和6年度有田市介護保険特別会計補正予算(第1号)の説明

- 成川委員長： 説明は終わりました。次に質疑を認めます。  
御質疑ございませんか。
- 委員： なし。

質疑終了 採 決 ( 可 決 )

○成川委員長： 次に、議案第55号 令和6年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)を議題といたします。  
当局の説明を求めます。

○福永保険年金課長： 議案第55号 令和6年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の説明

○成川委員長： 説明は終わりました。次に質疑を認めます。  
御質疑ございませんか。

○委 員： なし。

質疑終了 採 決 ( 可 決 )

閉 会 午前10時40分